

日本は世界の「猫需要」を取り込めるか？ カフェ、雑貨、ハイブランドまで広がるネコノミクス

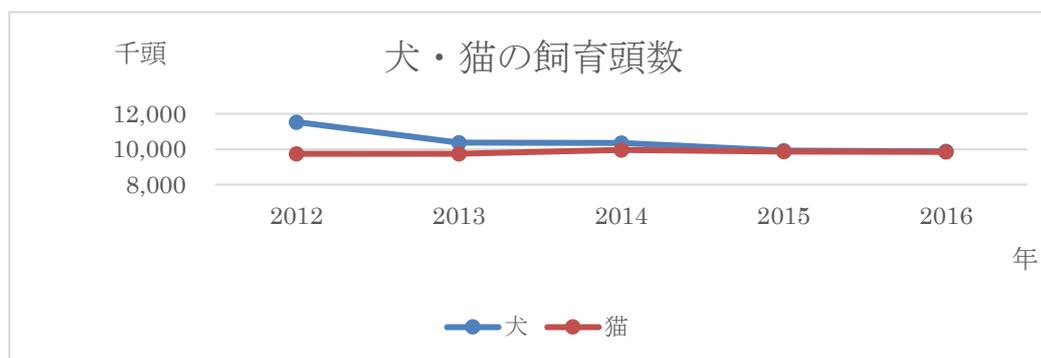
2月22日は「にゃん」「にゃん」「にゃん」で猫の日です！「あなたは犬派？猫派？」長年のペット論争、そろそろ猫が逆転する…かも。不動の1位「犬」を押さえて「猫」がトップになる日も近い！？ということで、弊社EC事業「スーパーデリバリー」でも国内部門・海外部門ともにネコグッズの売れ行きが好調なことから、世界的な「ネコブーム」とその経済効果「ネコノミクス」についてまとめました。

ポイント

- ・日本だけでも2兆円を超える経済効果「ネコノミクス」
- ・「猫カフェ」「猫島」が世界的ブームに
- ・海外の小売店も注目する日本企業の「猫グッズ」5選

日本だけでも2兆円を超える経済効果「ネコノミクス」

マーケティングリサーチ企業・GfKが2015年に行ったペットの飼育率に関する調査によると、猫の「飼育率」は23%と犬の33%に次いで世界第2位でした。また、「飼育頭数」で見ると猫は推計2億～6億頭で世界一であるとも言われています。日本国内では犬の飼育頭数が年々減る一方で猫の飼育頭数は安定しており、数年以内にこの数は逆転することが予想されます。一般社団法人ペットフード協会による今年度の調査では犬と猫の飼育頭数はほぼ同数でした。来年度の調査では早くも飼育頭数の逆転が起きるかもしれません。そしてこの安定した猫人気から、「猫カフェ」「猫島」「猫グッズ」が国内外で一大ブームとなっています。



猫がもたらす経済効果は「ネコノミクス※1」と呼ばれています。日本におけるネコノミクスは、2015年時点でおおよそ2兆3162億円とも言われます※2。世界の飼育頭数は日本の20~60倍であり、その経済効果が莫大なものであることが容易に推測できます。

※1：安倍晋三内閣の経済政策「アベノミクス」にちなみ、経済が低迷する中でも猫に関連するビジネスが盛況で、大きな経済効果をもたらしていることを表現したもの。

※2：「ネコノミクスの経済効果（宮本勝浩 関西大学名誉教授、2016年2月発表の論文）」より。

「猫カフェ」「猫島」が世界的ブームに

世界初の猫カフェは台湾の「猫花園（マオホワユエン）」だと言われていますが、世界で最も猫カフェがある国は日本です。その数、なんと約300店舗※。猫好きの間で日本は「猫カフェの本場」として有名で、都内の猫カフェを訪れると外国人観光客の姿をよく見かけます。そしてこのような外国人観光客のSNSへの投稿によって、日本の猫人気は海外にも飛び火し、現在海外でも猫カフェが流行の兆しを見せています。最近では、ニューヨーク、ウィーン、ロンドン、メルボルン等の世界的大都市にも続々と猫カフェがオープンしています。

※日本猫カフェ協会による調査結果より。



さらにこの猫人気を象徴するのが、「猫島」の人気です。猫島とはどこか特定の島を指す言葉ではありません。人口に匹敵する、もしくは超えるほど猫の割合が多い島を猫島と呼びます。愛媛県の青島や宮城県の田代島、香川県の直島等が猫島として有名です。日本人観光客はもちろん、多数の外国人観光客がこの猫島を訪れています。外国ではなかなか自然の動物と触れ合うことができないそうで、自然の中で猫と触れ合いたい人たちから人気を集めています。日本の猫島に、世界中の猫好きが熱い視線を注いでいます。



海外の小売店も注目する日本企業の「猫グッズ」5選

近年、世界的ハイブランドでも猫モチーフのアイテムが目を引きます。2016年秋冬のパリ・コレクションでは、miumiu(ミュウミュウ)やGUCCI(グッチ)など多くの人気ブランドが猫やネコ科のモチーフを取り上げました。また、ハイブランドだけに限らず猫をモチーフにしたアパレルや雑貨は増えており、その勢いは衰えることを知りません。卸・仕入れサイト「スーパーデリバリー」でも国内外ともに猫グッズの売れ行きが好調です。「スーパーデリバリー」の越境ECサービス「SDexport」の「受注店舗数ランキング2016(2016年1月1日~12月31日)」では、100位以内に猫グッズが多数ランクインしました。ランキングには、各企業の遊び心溢れるアイテムが並びます。その中から、特に注目の5アイテムをピックアップしました。

【越境 EC サービス「SD export」で売れ筋の猫グッズ 5 選】

(2016 年 1 月 1 日～12 月 31 日のデータより)



第 9 位「どろぼう猫プレート」

(出展企業：パルマート)

和みと癒しを与えてくれる、可愛いお皿です。お魚を置くと猫の手が…！
飛び抜けた可愛さとアイデアが、海外バイヤーを惹き付けています。



第 2 9 位「燕市製キャットスプーン」

(出展企業：ポタニカルプラネット)

可愛くて高級感のある光沢が人気の秘訣。品質にこだわった日本製です。



第 5 8 位「ネコ三徳包丁」

(出展企業：東亜金属)

可愛い見た目かつオールステンレス。特殊加工で 2～3 倍切れ味が持続という優れもの！イラストはレーザー焼け付けで、剥げないのも嬉しいです。



第 6 4 位「日本製ストール」

(出展企業：ソレイユ)

ねこ&毛糸玉柄のとってもかわいいストールです。日本製のソフトな生地で、肌触りも抜群。毛糸玉とじゃれる猫の可愛さに惹かれてしまうのは万国共通です。



第88位「猫日和」

(出展企業：リュウコウドウ)

このオブジェは数種類発売されています。お好みの1匹を見つけるもよし、何匹か集めて飾ってもよし。安定した人気を誇る商品です。

日本はこのような世界的な「猫需要」を取り込むことでインバウンド消費を活性化し、ネコノミクスの経済効果をさらに拡大できるのではないかと考えております。弊社の越境ECサービス「SD export」では、今後もこの猫需要をうまく取り込んでまいります。

【レポート作成者】



株式会社ラクーン 山崎

新卒入社1年目。広報を担当。

犬派？猫派？私は、うさぎ派です。

越境 EC における国ごとの動向や商品動向などを含め、取材依頼等は下記連絡先までよろしくお願いたします。最後に紹介した商品に関しては、社内に撮影用サンプルを用意しております。

■取材対応者



株式会社ラクーン 阿部 智樹

入社16年目。EC事業の管掌役員としてスーパーデリバリー事業の成長や、COREC事業の立ち上げなどを担当。現在は、海外事業である「SD export」に注力。



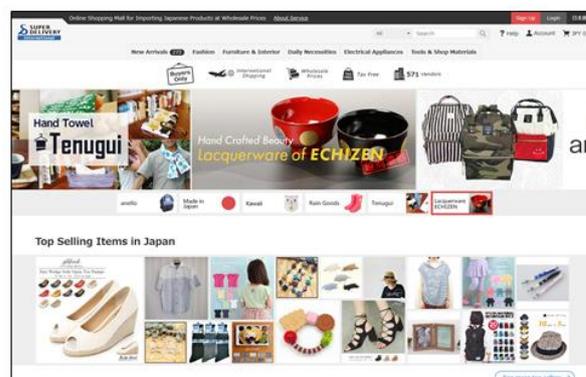
株式会社ラクーン 浜本 健作

中途入社6年目。入社当初よりスーパーデリバリーを担当し、現在は海外マーケティングチームとして、海外展開の際の実務面の推進を担当。

■参照

SD export <http://www.superdelivery.com/en/>

SD exportは卸・仕入れサイト「スーパーデリバリー」の越境ECとなる輸出販売サービスで、日本国内のメーカーと海外の企業・小売店が取引できるBtoBの越境ECサイトです。メーカーは日本国内にあるスーパーデリバリー倉庫に商品を発送するだけで、世界134カ国の海外の小売店や企業と手軽に決済リスクのない取引をすることができます。2015年8月からサービスを開始し、商品掲載数は約15万点。約600社のメーカーが、国境を超えた世界10,000店舗への販路拡大ツールとして効果を発揮しています。（数字は全て2016年10月末現在）



ra((oon 株式会社ラクーン

代表者 : 代表取締役社長 小方 功
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目14番14号
設立 : 1995年9月
資本金 : 821,570千円(2016年10月末時点)
株式 : 東京証券取引所市場第一部上場
証券コード 3031
URL : <http://www.raccoon.ne.jp/>

本件に関するお問合せ先

広報 : 督永(とくなが)・有本
TEL : 03-5652-1692